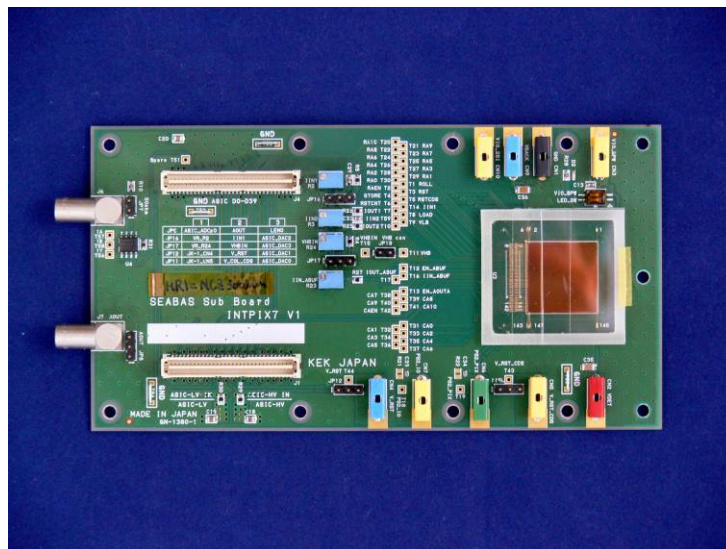


GN-1380-1 SEABAS SUB BOARD INTPIX7

シーバス サブ 基板 INTPIX7

概説

本製品は、素粒子物理学実験、及び原子核物理額実験に使用される 計測用シリコンチップ評価用基板です。本製品はSOI(Silicon-On-Insulator) 技術を用いて開発されました計測チップ（ピクセルセンサー）の読み出し基板として開発されました。このSEABAS サブボード INTPIX7 基板は チップからの信号をSEABAS デジタル読み出し基板に 送る機能が有ります。（SEABAS 基板はデジタル信号処理後 外部に高速 転送の機能が有ります。）このピクセルセンサーは、位置分解能が良く X 線にも良好な感度を持ち、医療、材料分析、物質構造解析、科学機器等の学術的分野への応用が期待されている評価用センサーです。



特徴

計測チップ能力

画素数：1408 x 1408 画素

ピクセルサイズ：12 μm

有効面積：16.9 mm x 16.9 mm

X 線検出範囲：5keV-40keV

ゲイン：13uV/e⁻（参考値。要確認。）

シリコン厚さ：300 μm

使用電源：3.3V, 1.8V

消費電力：1W 以下

仕様

チップ搭載基板 仕様

基板素材：FR-4 4 層基板 厚さ1, 6mm

基板外形寸法：80x150x20(mm)（最大）

供給電源は SEABAS（読み出し親基板）より供給されます。